

秋田市長選に出馬の現職・穂積志秋田市長へ推薦状

12月11日(金)、令和3年4月の任期満了に伴う秋田市長選に、4選を目指して立候補を表明した現職の穂積志秋田市長へ、当丁Aから推薦状を贈りました。

吉田文勝副組合長と加藤貞吉専務、佐藤広美常務が穂積市長のもとを訪れて推薦状を手渡し、今後の地域社会や農業の発展に向けて意見を交わしました。

当丁Aから推薦状を贈りました



25日(金)には穂積市長が丁A秋田なまはげ会館を訪れ、「12年間の経験を活かして、農政に力を入れながら秋田市の発展に尽力していきたい」と当丁Aの役員へ所信を述べました。

秋田市長選は3月28日(日)に告示され、4月4日(日)に投票が行われます。

4選への所信を述べる穂積市長



NEWS & TOPICS

「あぐりんなかいち」がオープン6周年

直売所「あぐりんなかいち」が、平成26年のオープンから6周年を迎えました。日頃の直売所の利用に感謝し、12月19日(土)に周年祭を開いて多くの特別イベントを実施しました。

昨年に開催していた餅まき大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止し、先着50名様にプレゼントしました。店内には当日限定の総菜やスイーツが並んだほか、冬野菜を60円で販売した特売セールも来店者の注目を集めました。豪華賞品が当たる抽選会に挑み、上位の賞を当てて笑顔になる姿も見られました。

今後も、皆様が地元農産物を楽しむことができる直売所づくりに励んでいきます。

和梨販売額過去7年で最高の2億2685万円を記録

12月23日(水)、果樹部会男鹿支部における和梨共販実績検討会が男鹿地区営農センターで開かれました。生産者ら約30名が出席し、今年度の販売実績や他産地の状況などを確認しました。今年度の出荷量は4万9907ケースとなり、全国的に品薄傾向のなか市場での引き合いが強く推移したことで、平均単価が前年度比143.8%増の1ケース当たり4545円を記録しました。販売額は、直近の7年間では最も多い2億2685万円に上りました。

出荷実績が優れた生産者に表彰状が授与され、男鹿地区から太田次男さんと伊藤東始嗣さんが、天王地区では三浦米春さんと三浦光明さんが最優秀賞に輝きました。

6周年を記念した特売品が並んだ店内



今年度の和梨の販売について振り返りました

